

政黨會報

新開埠 廣州



目次

表紙	題字	近藤平三郎
昭葉会々報の発刊を慶祝す	衣笠	豊山とよし
挨拶	影山	3
昭葉のあゆみ	桑原静江	4
感謝 三題	工藤祐治	5
可 随 時	北原金司	6
発刊を祝しまして	伊藤瑞枝子	6
開局者の悩み	島崎貞子	6
私の学位論文	前嶋世志子	6
御 挨拶	水野達夫	7
藤の花房の下に	清水文子	7
雑感	大野昌子	7
用賀つ子	向後恭子	8
新しい門出	長谷川亘	8
昭葉会報に期待す	山中範雄	8
発刊に寄す	田川英彦	9
昭葉会に望む	牛山邦明	9
先輩方にお願い	青木智史朗	9
続昭葉のあゆみ	桑原静江	10
会員だより		
昭葉会行事報告		
編集後記		

やけど
きりきず
てきもの
ひげそりあとに

ペニシリソ^{軟膏}明治

痔の出血や痛み
B.C.G. 漢瘍にもきく

マイシリソ^{軟膏}明治

明治製菓株式会社



短期間に高率な菌陰性化！

独特の優れた効果を発揮する

新結核薬 ピラマイド

本剤はナイアジド(INAH)と併用するとき、下記のような今までにない優れた効果を発揮し、強力な結核の新治療剤として注目されています。

即ち喀痰中菌の陰性化は、さわめて高率且つ短時日に現われる。全身症状はすみやかに軽減する。他剤耐性の重症者にも奏効し、短期間に著しい空洞の縮少が認められた例もあるなどその優れた治療効果は次々に報告されています。

包装 25g (2,650円) 100g (9,800円) 500g (44,000円)

G-3

抗生素による 帶下治療

特におおりにくいカンジダ性の帶下に
効く唯一の抗生素トリコマイシン

總理大臣賞に輝く…

トリコマイシンは、八丈島の土壤から発見された新放線菌 *Streptomyces Hachijoensis* から得られたもので、優れた抗カンジダ、抗原虫、抗黴作用をもち、その発見者東大名誉教授細谷博士等には総理大臣賞がおくられました。本剤は從来決定的な治療剤のなかつた陰カンジダ症、トリコモナス膣炎外陰部搔痒症など帶下を主徴とする婦人科疾患に著効をあわします。

トリコマイシンP腔錠



藤沢薬品 (大阪市東区道修町)

【包装】3錠 25円 • 10錠 60円 • 100錠 4,600円

(製造) 三洋化学

『同窓会々報』再刊を祝して

柴田武

昭葉会々報の発刊を慶祝す

衣笠豊

久しく中絶されていた「同窓会々報」が卒業生各位の御尽力により面目を一新して再びこゝに刊行される運びとなつたことは、本学の専一層の隆昌發展をトする上から洵に有意義なことであつて衷心から御喜び申上げたい。

卒業生各位の中には、立派な社会人として薬学界に縦横の活躍をされている方々もおられるのであらうし、亦良き妻良き母として家庭に専念されている人々もおられるであろう。環境の差こそあれ均しく心中に去来するのは、恐らく過ぎ去つた懷しい学生生活や母校の思い出であろうと推察する。「同窓会々報」の再刊により從来杜絶え勝ちであった本学並びに相互の動静は仔細に伝えられ、かくて学校と卒業生との間は緊密に直結連絡されるとともにお互いに親睦交情は弥々深まり、渾然一体、本学發展の推進力を結集するであろうことは信じて疑わない。

本学が昭和女子薬学専門学校として呱々の声をあげたのは昭和五年二月、爾來鳥兎勿々早くも歲月を閑することこゝに二十有七年、その間二、三九二名に上る卒業生を輩出し、優秀なる人材として逐年薬学界に新風を送ってきたものである。

然しながら、本学が今日の地歩を築くまでは幾多臥薪の辛酸を嘗め、決して平坦安易の道程を辿つたものでないことは今更こゝに梗概するまでもないことと思う。特に次戦争の余波を蒙り、目黒の校舎が空襲により罹災し一朝にして灰燼に帰したのは正に痛恨極く能わざる致命的大打撃であつたのである。漸くにして世田谷用賀の旧陸軍衛生材料本廠の一角の払下を受けて再建の第一歩を踏み出し、学制改革により昭和二十四年二月には新制大学に昇格し名称を昭和薬科大学と改めたが依然荆棘に蔽われていたことは全く變りなく、卒業生各位の格別なる御支援御協力と相俟ち全学挙つて撓ゆまない努力を傾注してきたのである。漸く学運も挽回し最近は総額四〇七五万円を投じ近代的美觀を誇る鉄筋コンクリート造三階建総延坪四八七坪余の校舎を新築するに至り、名実ともに薬科大学としての形態を備えつゝあることは、往時を顧み一入感慨深いとともにこのように苦難を経ながらも、本学が一步一歩堅実に隆昌發展の道を辿りつゝあることについては御同慶の至りに堪えないのであつて更に引き続き第二期工事として実験室其他図書館の建築に着手すべく目下計画中である。

我々は今日の小成に甘んずることなく更に明日への一大飛躍を目指して覚悟も新たに奮励精進を誓つてゐるのである。何卒、卒業生各位に於かれても本学飛躍のため今后一段と御指導御鞭撻を賜りたく切に御願いするものである。

「同窓会々報」再刊に当つてこゝに一文を草し祝意を表する次第である。

(本学園理事長)

挨拶

影山とよ

待望の昭葉会々報が発刊されるに至つたことは、会員諸氏は勿論本学にとつても此上ない慶しい限りで心から祝福する。専門学校時代に結成された校友団体たる薬友会は、二千余名の女子会員をようしていったのであるが、第二次世界大戦の勃発、戰災による母校の焼失、戰敗、米軍進駐等万般の情勢は、極めて悲観的であつたので薬友会の活動も自ら消極的であつたのは止むを得ない次第であつたと推察される。當時会報が発行されていたか否か寡聞これを知らないが、会報と共に会員相互の連絡機関とも称すべき会員名簿の如きも去る廿三年九月上梓以来中絶していたのである。然るに本学も内外關係方面の絶大な支援協力により漸く復興に向い、廿八年三月愈々本学として第一回卒業生を社会に送り出すこととなつたので、薬友会も茲に發展的解消をし、大学の同窓会としての昭葉会を創設することとなり、新会則の制定、役員の選舉、会員名簿の新刊等堂々たる新陣容を張つて再出發をしたのである。

会則第二条の目的を達成する上に最も緊要なことは、会報及び会員名簿の発行であるのは、贅言を要しない。本会細則にこれ等の発行を規定してある所以である。而して本会発足以來既に三ヶ年を閑みていて、会報の續刊会員名簿改訂版の上梓を切望して止まない。終りに校友諸氏には一段と自愛されて益々活躍發展されることを祈念すると共に本学の為一層寄與されるよう御願いする次第である。(名誉会長、本学長)

注　日本医薬制度史に特筆大書すべき一九五六年も、其成果は未だ微々として、この漸くに得たる珠寶の成否は一つに我々薬剤師の双肩にかゝつて居る様なこの時、母校に於てはその前途を指示すが如き毅然たる本館の落成を見ました事は、眞に御同慶の至りと存じます。更にこれを機会に久しう途絶えて居りましたお互の連絡が、昭葉会報となつて発刊されるに至りました事は本当に喜こばしいと思ひます。何卒これを以つて会員相互の連繋の糸ともなし、又口とも耳ともなし、母校を中心としてはぐくみ育て发展を期し度いものです。昭葉会としてもなすべき事、又したい事等多々有ると思ひますが、これを契機に全員一丸となつて理想の実現に努力して、お互の向上と親睦に資して、更に健康な社会を築き上げるために立派なる医療制度の完成に全力を傾注してお互の天職を果したいと思ひます。

終りに会員皆様の御幸福と御健闘を祈り、又本紙発刊に御骨折り下さつた皆様に深甚なる感謝を捧げ、本紙のより一層の发展を期したいと思ひます。(専一卒昭葉会々報長)

昭葉のあゆみ

桑原 静江

昭葉会報が発行されます由、誠に結構な事と存じます。学園と卒業生の連絡及会員相互の親睦のために是非今後とも永続的に行われますよう切に希望申上ます皆様の待望の本館鉄筋コンクリート三階建が完成し、去る四月十五日に落成式が挙行せられました。すがくしい青葉を背影に美しく明い校舎で授業をうける学生も楽しそうです。回顧すれば感慨無量で御座います。専門一期卒業生代表の方々と東奔西走し創立の為に共に時の政治家名士の宅を訪問し御協力御援助を乞い、そして精神的に種々御指導を賜り感謝しつゝ初期の目的に邁進しましたが時には反対運動の為に邪魔され、口惜しさに涙する事もありましたが、正しい事を完成する為に良く皆で一致団結をして参りました。

如何にすれば完全に卒業出来るかに非常に苦心し、故高木正年、中村継男両代議士には特に御骨折をいたいたものであります。初期の卒業生の皆様は此の様に申上ますれば思い出される事と存じます。

御目の不自由な高木正年先生が時折當時の校舎星商業に御出下さいました。又高木先生の御援助で目黒に用地を借用し校舎も出来上り学生は新しく勉学にいそむ事が出来設備も完成して参りました。然し喜びもつかの間、建築家より入った理事の横暴の為についに裁判に迄発展してしまいました。その頃の学校は今

同様医学全盛時代でした。

そして遂に戦災で全てを鳥有に帰し現

在の處へ設備を致しましたので、財團関係者職員在校生の苦勞は並大抵のもので

はありませんでした。然し努力の結果今

日

に至りました事は誠に御同慶に存じま

す。何事も実行となるとむずかしいもの

で自己の利益を度外視して学園中心に考

えて下されば總て円満に運営出来ると思

われる事も、不人格者の為に正しい人々

の精神的援助で創立されました学園の空

気をみだされて其の為に裁判をしたり、

問題を起したり、長い年月の間の事故数

々の出来事も御座いました。然し一般社

会事業と異つて教育事業でありますので必ず学園側の勝利となつて居ります。

今後共に美名の下に憎むべき行為をす

る人物に対して私共は正しく学園を守つ

て行かなくてはならぬと存じます。

卒業生の皆様も学園の有り方を見守つて今後の発展に御協力下さいます様御願い申上ます。創立当時の皆様に今日迄の経過報告を申上げます。又生立のするべともなります事と存じます。

す。(三十一年五月現在)

佐藤製薬株式会社

（筆者一昭葉一掲載文は十日に転載してある）

僅かばかりづつ新校舎に改善し、現在は漸く左の別表の様に校舎が新装を帯びるに至りました。左にその校舎の全貌を御知らせ申上ます。

校舎の全貌（昭和三十一年現在）

一種建物（払下げ当時のバラック建）

一号

二五四坪

教室

二号

二三一坪

元仮本館

三号

一二五坪

調剤及生物室

四号

九三三坪

図書室

五号

四九九坪

倉庫

六号

六六六坪

物理室

七号

一六六坪

二階教室

八号

五一九坪

二階増築仮本館

九号

九九九坪

実習室(二号)

十号

一〇〇坪

十一号

六六六坪

十二号

六六六坪

十三号

六六六坪

十四号

六六六坪

十五号

六六六坪

十六号

六六六坪

十七号

六六六坪

十八号

六六六坪

十九号

六六六坪

二十号

六六六坪

二十一号

六六六坪

二十二号

六六六坪

二十三号

六六六坪

二十四号

六六六坪

二十五号

六六六坪

二十六号

六六六坪

二十七号

六六六坪

二十八号

六六六坪

二十九号

六六六坪

三十号

六六六坪

三十一号

六六六坪

三十二号

六六六坪

三十三号

六六六坪

三十四号

六六六坪

三十五号

六六六坪

三十六号

六六六坪

三十七号

六六六坪

三十八号

六六六坪

三十九号

六六六坪

四十号

六六六坪

四十一号

六六六坪

四十二号

六六六坪

四十三号

六六六坪

四十四号

六六六坪

四十五号

六六六坪

四十六号

六六六坪

四十七号

六六六坪

四十八号

六六六坪

四十九号

六六六坪

五十号

六六六坪

五十一号

六六六坪

五十二号

六六六坪

五十三号

六六六坪

五十四号

六六六坪

五十五号

六六六坪

五十六号

六六六坪

五十七号

六六六坪

五十八号

六六六坪

五十九号

六六六坪

六十号

六六六坪

六十一号

六六六坪

六十二号

六六六坪

六十三号

六六六坪

六十四号

六六六坪

六十五号

六六六坪

六十六号

六六六坪

六十七号

六六六坪

六十八号

六六六坪

六十九号

六六六坪

七十号

六六六坪

七十一号

六六六坪

七十二号

六六六坪

七十三号

六六六坪

七十四号

六六六坪

七十五号

六六六坪

七十六号

六六六坪

七十七号

六六六坪

七十八号

六六六坪

七十九号

六六六坪

八十号

六六六坪

八十一号

六六六坪

八十二号

六六六坪

八十三号

六六六坪

八十四号

六六六坪

八十五号

六六六坪

八十六号

六六六坪

八十七号

六六六坪

八十八号

六六六坪

八十九号

六六六坪

九十号

六六六坪

九十一号

六六六坪

九十二号

六六六坪

九十三号

六六六坪

九十四号

六六六坪

九十五号

六六六坪

九十六号

六六六坪

九十七号

六六六坪

九十八号

六六六坪

九十九号

六六六坪

一百号

六六六坪

一百一号

六六六坪

一百二号

六六六坪

一百三号

六六六坪

一百四号

六六六坪

一百五号

六六六坪

一百六号

六六六坪

一百七号

六六六坪

一百八号

六六六坪

一百九号

六六六坪

一百十号

六六六坪

一百十一号

六六六坪

一百十二号

六六六坪

一百十三号

六六六坪

一百十四号

六六六坪

一百十五号

六六六坪

一百十六号

六六六坪

一百十七号

六六六坪

感 謝 三 題

今度から昭葉会報が発刊されると聞いて、機宜に適したまことによい計画であると喜んで賛意を表しました。

に一致協力してその実現を切望するのである。次に昨年の春に福岡県在住の卒業生山田みのるさんが九州地方の同窓生代表として御上京の際に御立寄下され私と家内と一緒に大学の春休暇に九州に来遊するようとのお招きがありましたが、学年の始めは忙しいので御好意をお詞辞申上げて置きましたが、その後の夏休みを利用して出向くようにとのお勧誘もありました。がその時も実地試験の補講から引きつづいて特別補講や教職実習のお附添えなどと比較的忙しままでも御断りして居りましたが、今年の四月には福岡に日本薬学会が開催されるからこの好機会に是非参加せよとの同窓会九州支部会の私歓迎の決議までして呉れての三度にも及びぶ悪切な勧誘には無下にお断り致し難く、所謂厚き情誼に動され遂に意を決して四月五日筑紫の旅に立ちました。が福岡の旅館が医学会とから混雑して直ぐにそれぬのを考慮して一步手前の門司市に一泊することに急に旅程を変更した為め同駅では泉喜代子氏や山田みのるさん池田トシ子さん母子池田玉枝増田由子さん父子和布刈神社に参詣し傍らの料亭にて内海世話を焼かせ済みませんでした。然し泉さんのお世話で其の夜、夜の燈火の眺望のよい海浜ホテルに止宿でき翌日は名所の風光を賞しながら壇ノ浦の歴史譚に非常に興味を覚えました。それから福岡向

け出発途中小倉駅で当市で噂の大きい薬局経営の池田玉枝さんと松永セツ子さんと御一緒になる。松永さんはもと東京の御生れで御宅は世田谷区にあらるるが御主人は飯野海運の若松の支店長御勤めですが先年東京から九洲に御転勤なさるるとき三年位で戻つて来らるような心持ちでありましたがこの車中で弘て語られ

枝つき子さんがお祝したいと御発起下され昭葉会有志の方や助手会や六回のむつみ会其他の方々が御賛同下されて私にまだ定まる居住の地のないに最も深く同情され、その為めに醸金をして下され且つ祝賀会を設けられお贈賜興受けたので其の意のあるところを尊重して用

御開局と御仕入れには
親切と勉強で有名な店

株式會社 マル金商店 で

營業 一般医藥品・有名家庭藥・乳製品

品目 調剤用稀用繊用薬品の小分・薬局向き全商品

東京都芝愛宕町2番2号 電話(43)1556・4666・1626・808
(本学専用) (旧姓麻生) 松田 茜

賀寮に近いところの分譲地の一角を求める契約を結ぶことを得ましたから何卒御安意を願います。此の土地に芭蕉翁の幻住庵の記に倣い「先づ頼む椎の木もあり夏木立」のその椎の木を先づ植え置いてやがてこの下に古稀庵を結ぶ日を楽しみに明暮れ感謝報恩に送りたい念願であります。

発刊を祝しまして

伊藤瑞枝子

私は専門学校第二回卒業生でございま

す。昭和四年紀尾井町の東京女子薬学校

へ入学し、其の年に専門学校昇格問題が

起りました。一年生であつた私は、唯何

も解らずに学校を飛び出してしまいましたが、先生、父兄、及び上級生の方々の

御尽力により昭和女子薬学専門学校が出

来ました。

其間現在の星葉大の校舎借りて居りま

したが、目黒へ自分達の学校の建ちまし

た時の喜びは何にたゞ様もございませ

んでした。当時の私達は、学校創立や専

門学校昇格の文部省検定試験等で毎日を

多忙に過しました。

卒業後一ヶ月程知人の薬局へ手伝いに

参りましただけで、其の年の七月、現在

の場所に開業致しました。戦時中の企業

整備にも残り主人は出征致しましたが、

子供は親戚へ疎開させ、女中と二人で頑

張りました。終戦と同時に現在の所へ戻

り、今日に至つて居ります。昨年薬業婦人

会が出来まして、開業二十余年の女子薬

剤師なるが為、本所薬業婦人会々長とし

て中央に出させて頂き、自己紹介の折、本

日間違ひのないよう急じ

目にかかり御懐しく存じました。その後

現在の母校を拝見しましてます／＼学校

に関心を持つ様になりました。昨年、東

日本薬業婦人会が結成されましてより地

方の卒業生の方々にもお会いし、又他薬

大の様子を伺い、異色ある歴史を持つ母

校であるだけに、尚更立派なものに致し

たいと存じます。医薬分業の達成せられました今日、薬剤師も大いに進出する事でしようし、本学の発展は在学生の為の

みならず又卒業生の社会的地位を向上させることでございます。昭和会報創刊に

当り卒業生皆様、今後の御活躍を期待する者でございま

す。(専二卒)

身も心も軽い新緑の季節となりました。此の度、「昭和会報」創刊号發行になり御同慶に存じ上げます。と同時に

之までに色々御骨折り下さいました諸先生並に幹部の方々に厚く御礼申上ます。同じ東京に居りましても、往復

二三時間ともなりますと、遂にこの会報により、母校の御発

展並に会員の皆様の御勤静も

伺えて大層喜ばしく存じます

学窓を果立つて幾歳かと指

折り數えねば解らぬ齡になり

長い／＼家庭だけの生活から

抜け出で、昨年八月開局し、

客様が来て下さると、大層有

く歓しました。卒業以来学校にはすつかり御無沙汰致して居りましたが皆様にお

日々間違ひのないよう急じ

つゝ、良くこんな私の店へお

つくり／＼長い間専門書から離

れていたみじめさを痛感いた

しました次第です。

日々間違ひのないよう急じ

つゝ、良くこんな私の店へお

つくり／＼長い間専門書から離

れていたみじめさを痛感いた

しました次第です。

身も心も軽い新緑の季節となりました。此の度、「昭和会報」創刊号發行になり御同慶に存じ上げます。と同時に

之までに色々御骨折り下さいました諸先生並に幹部の方々に厚く御礼申上ます。同じ東京に居りましても、往復

二三時間ともなりますと、遂にこの会報により、母校の御発

展並に会員の皆様の御勤静も

質の発展目覚ましく、難病とされたもの

も良く克復されるようになりますが、

其の反面又過日の尾高博士のペニシリン

過の如く、特異体質への警告等も起つて

来、薬使用の難かしさを教へられます。商

かたは、仕事の繁雑さを一層助長いたします。しかも客には不安感を(殊に

各度に依り値が異なる)なれ

ば)一層其の度を増します。

定価、協定価、安売価等と驚くばかりの神経労費に落入り

ます。

今後会報を通じて先輩の方々

との豊富なお話や、在校の皆方

様の新しいお話を伺うのを樂

しみに雑文を終り度いと存じ

ます。皆様の御健斗をお祈り

します。(専三卒)

開局者の悩み

嶋崎貞子

私は父が後藤新平から書いて貰つた(それも決して上手な字と云

えないと思うが)一枚の篇額を持つてゐる。それには、「可隨時不可隨俗」と書いてある。不勉強にしてその出典は調べていないが、

その類が絶えず眼につくので繰返し繰返しその意味を吟味する機会

を与えてくれることに感謝している。

時の流れの速さは河水のそれとは方向的な反比例関係にたち、私

もこの頃では時を日、週、月、で算えるのが煩雜で、年で数えるこ

とさえもの憂い位の年輩になつてしまつた。考えてみると当然のこと

で、私の三女が昭和を出てからも七年も過ぎているし、私が始め

て昭和専の四年目の学生に経済学とか簿記だとかおまじないのよ

うな講義をしたのが昭和十三年だつたからどうやら二十年昔のこと

になつてゐるわけだ。どうも漫然と過して來たようと思う。

「俗に随うべからず」の反省の中に、屢々俗に墮している自己の姿を発見し、意識的にも「時に随う」努力をしたと思うに拘らず、一向それらしい効果を期し得なかつた今日を顧るとき、既に「老境近し」を想わせる私に、愕然とさせる一時がある。

「時に随う」ことは事実容易でない。不斷に客觀的な意見を尊重し、努めてこれを採入れる必要があるが、頗るなあつてはならないと思ひながら、頑固になつて行きそうな気がする。やはり年令の所

がであろう。

私の学位論文

前嶋世志子

一九五二年アメリカでイソ

ニコチニン酸ハイドロチツドが

取り上げられ、世界の結核治

療界に一大旋風を起した事が

御座居ましたが、ハイドロチ

ン化合物に就きましては伝染

病研究所の武田教授が早くよ

り関心を持たれ一九四六年に

はその一連の化合物につき合

成並に種々の病原菌に対する

作用を発表しておられます

が、その意見を採上げてみようとした所では、「時に随う」感覺に

づれのできるのは当然である。づれた感覺で苦勞しながら第一線に

立つより、感覺の新しい後輩や子弟を盛り立ててこれと交代し、療

客につとめて居ります。

終戦後俄に新薬殊に抗生物

(本学教授)

勤務) 極めてかいつまんで申上ますと、当時昭和二十五、六年にかけてサルファ剤耐性の赤痢菌が猖獗いたしましたので、このハイドラチノ型サルファ剤をアミノ型サルファ剤耐性の赤痢菌及び葡萄球菌に作用させましたのに初り、ついでハイドラチノサルファ剤の細菌に対する態度それよりしてマルファニールとの関連に於て嫌気性菌に対する詮索、又構造類似の化合物との拮抗如何等につきまとめたもので御座ります。誠に非才の身に一応の完成を見ることが出来ましたのも偏に諸先生方の御薰陶の賜物と衷心より深く感謝申上ますと共に今後とも何卒御指導御鞭撻下さいます様御願い申上の次第で御座居ます。(専三卒・医博・伝染病研究所)

藤の花房の下に

清水文子(旧宣西)

「あゝ良い香」と思はず私は頭上の藤の花房を見上げ、途端に名古屋の寮を思ひ出しました。毎日荒々しい生産部門の環境の中に吹き込まれてゆく生徒達に少しでも潤ひを与へることが出来たらと、御多分に洩れずり慾しがりません勝つ迄はあの当時、私は一化学教師として勤務先のM師範から最も苛烈な雙翼下に有名な名古屋の工場に指導教官の腕章もいかめしく生徒と共に動員されて居りました。

る。性格は生活の川の中で作られる。」このゲー^テの言葉の意味を、人一倍勝気な強情な私がしみ／＼思うことがある。試験所に住みついて十年、私にとつては卒業してから十年経つた事になるのだが、全く呉気なく一昔がとび去つて了つた感じだ。とび去られて了つたと云つた方が本当かも知れない。

試験所の私の部屋からふと眺める母校。サッと一降り来ると、聞き耳をたててなれば講義が聞えなかつた穴トタン屋根のバラック教室の跡には、当時想像もできなかつた立派な校舎が建てられ、そこからは「山岳部員は……」などと各サクルに呼びかける生き生きとした声が、マイクを通して四方に流れている。戦争、戦災、動員、終戦。この苦しみ

雜感

ノ
後
半

後輩の面々がお出下され、お住ひの不自由な生活を察して下さつてかお茶菓子御持参で、警報下ながら本当に心から喜しい同窓会となりました。

あの時程、同窓の皆様の御親切が身に浸みて嬉しく感謝されたことはございません。あれから幾年霜！あの時の皆様も立派なお母様になつていらつしやることゝ存じます。

私はまだ御恩をお返しも出来ないで居りますが、名古屋といふ三文字を目にする度毎に、皆様がお懐かしく心かか御多幸をお祈り申上げて居ります。（専十一卒）

御挨拶

水野達夫

御 挨 水 野 達 夫
昭和薬科大学（当時昭和女子薬専）を辞めて厚生省に移りましたが、昭和十九年四月ですからもう十二年余りになります。（その間に在職中御世話をになりました諸先生に対しまして、又、当時の学諸氏にもすつかり御無沙汰いたして申証なく存じておられます。現在小生は薬務局製薬課に勤めております。この課では主として医薬品の製造関係の事務を行つております。医薬品製造業の登録公定書外医薬品の製造許可・薬用植物の栽培採取、その他医薬品産の技術的問題等といつた仕事が含まれております。このような事に従事しておりますと、吾が国は医薬品工業について若干感想はないわけでもありません。例え吾が国では現在量的にはあり余程の医薬品が生産されておりますが、新しい医薬品の創造を含め質的な面ではまだまだ発展の余地があるようと思われます。そのいろいろのこののような問題に対し、行政の面から若干でも寄与さればと念願いたして次第でございます。昭和薬大関係の皆の御指導御叱正を賜れば幸甚です。（元教授、厚生省薬務製薬課早

の中で懸命に学ぼうとした三年間、これが私達の学生生活のすべてであつた。たゞ学べるだけ学べればそれでよかつたのだ。そして結局は偏つた、乏しい知識に不安を抱きながら、社会と云う広い烟にばらまかれて行つたけし粒のような私達軌道に乗れず、はねとばされ、巻き込まれ、今なお苦労多い確実な歩みを試みている。

近頃、女子の職場への進出が、戦前には考えられない位ふえて心強さを覚えるが、同時に働く婦人問題も真剣に討議され、私達に鋭い批判的な眼が向けられている。又試練だ。新聞紙上の座談会で、女性評論家の一人が「婦人が男と太刀打ちするのに、彼女らは男の十倍の能力がいることを知っている」と云つて、アメリ

夫（その間）（学校）（学生）（土として）（医薬品生）（の登録、）
カの職業婦人の自確に同感していた。とに角、努力や真剣味だけは、仕事の上だけに限らず失いたくないし、自分の価値を知りたいものと思う。今は、まだ私自身既に女性から社会性を奪い、更に自分の周間に垣根までをめぐらしてゐる様な考え方方に陥ることが多い。
私は、現在麻薬類について専門に勉強を続いているが、専門に勉強を続けるが、麻薬事件の証拠品の鑑定をする時など、社会の暗い裏面を覗きみて、一人獨りな考え方で心を痛めたりし乍らも学ぶことに喜びの持つることが、今の私にとって幸福だと思つてゐる。

化学実験に、次第に物理学的知識の要求されて來てゐる此の頃、覚えこむのは二十五才までという頭脳の域を多少起えて了つた今、「あー、もつと物理学を勉強しておくのだつた」と、半ば後悔半ば希望をもつた明るい溜息まじりで踏み出してみている。

五月のみどりの風に、優しい姿を揺がすけしの花。この美しい植物にも未知の問題が沢山含まれてゐる。知らなければならない、底知れぬ奥行をもつた問題が、私達の周囲で、私達一人々々に呼びかける。

ほんとにみんなはどうしているだろう。風の便りに聞く同輩の各方面での活動は、私を刺戟、激励してくれる源なのだ。（専十七卒・国立衛生試験所勤務）

— 7 —

用賀つ子

向後恭子

「君は用賀つ子かね」会報の編集に余念のない、伊藤さんの頭がこつちを向いた。『え?』お煎餅をほんぱつたまちよつと戸惑つたが、やつと彼の云う意味が分つて、私は、こつくりした。

明け放された新館の窓越しに、こんもりと繋つた木々の緑が、暮色に包まれてくつきり浮出している、こうして、近代建築の明るい校舎で各方面から集つた原稿を手にして、いると、数年前の学生時代がなつかしく思い出される。そうだ、私はこの学校の目黒時代を知らない、用賀つ子なのだ。向い側に座つて、編集の中心になつておられる松井先生や対馬さんは、目黒の校舎も立派だったと当時の事をばつくりとお話しして下さつた。

遅りゆく四時と共に、専門学校から大學生又共学えと、前進し、今はバラツクの校舎も名残りを止める程度になつたが私の在学中は大分ひどかつた、入学試験を受けに来た時の事だが、どうして、この学校は、後に、あんな立派な校舎があるのに、使はないのかしら、など、不思議に思つたが、合格書を手にして、入学式に臨んだ時、あれは、衛生試験所の建物で、この学校とは関係のないものだと分つて、がつかりするやら、後で分つた事が、私と同じ感運ひをしていた人も大分あつたと聞いて、大笑いしてしまつた。それでも、女子学生のみが、かもし出す、静かな、雰囲気の中で、けつこう、夢を描いていたものだ。始めて習つたドイツ語で菅藤先生と、野薔薇を歌つた時の事などが、なつかしい。私の在学中に

新しい門出

長谷川亘

（専二十卒・本学助手）

女性の定義であるかの様に、感傷にひたつてはならない、とは理論化学の安藤先生、『女性に望む』と題してお書きになつてゐる。それから石井先生がアメリカンボエムの中から、ボウアナベリの詩をのせられ、私達の乙女心をすつかり感激させてしまつた事も記憶している。殺風景になりがちだつた、学生時代も、それ程に感じられないで、過せたのは、こうした先生方の御蔭だと感謝している。ともあれ、何事にも消極的で沈滯していた、零細氣も各方面で、積極的に変つて來たのは、やはり、内容の充実といふ、争はれない、事実だと思う。

音響効果のよい教室で、よい先生方に、はぐくまれている『用賀つ子』はもつと、幸福ではなかろうか。

昭葉会報に期待す

山中範雄

居らるるでせう。母校も何回めかの門出をしました。今又、『昭葉会報』が門出をします。常に温古知新を以て希望を以て、精神的、肉体的な睡眠に、それも苦しい夢にうなされて居らるる方はいらっしゃいませんか。母校も昭葉会も、常に新しい門出に五色のテープがゆれて居ります。さあこの新しい機会に、再びお互が新しい門出をしようではありませんか。（大一卒・本学助手）

「昭葉会員」全員の悲しみに違ひありません。しかし、会員全員が、同窓会の繋りを、待ち望いでいたに違ひありません、そう言う要求が。今迄、仲々実現出来なかつたについては、やはり、それだけの、色々の障壁があつたのでしょうか。今度、見事に『昭葉会報』発刊によつて

湯舟に
緑の香り
家庭温泉浴剤
神經衰弱・神經痛・疲労回復
効能 ロイマチ・婦人病・アセモ・タダレ
薬店・デパートにあり ￥100,200,800,1500



、その第一歩が踏み出される様子で、私達も、大いに意を強くする次第です。聞くところによりますと、母校では、本館も落成し、着々内容が充実しているそうです。そのように、母校が立派になると、私達卒業生の心の拠りが出来たことです。母校を柱として、「昭葉会報」をハリとして、雄大な「昭葉会」を築き上げようではありませんか。幹事の方々は、色々御抱負をお持でしようし、私達も、それを大いに期待して居りますが、「会報」は、私達全員の愛のこだまです。母校のニュース、会員消息は勿論地域別、職業別の会員の連絡情報交換等にも、広く利用して下さい。大いなる発展を期待して止みません。

(大二卒)

発刊に寄す

田川 英彦

夫唱婦隨という家庭の形態は今迄がそうであつたように、今後も未長く続く事でしょう。とすると奥さんの発言権は昨日の女性の地位向上の運動のために、相に強められたと云うものの、実権はやはり丹那様が握つているわけで奥さんの自由な活動範囲といふのは、どうしても限られた狭いものになつてしまふ。だから母校の發展のために最も着想があつても、又後輩の指導面その他について、どんなにいい名案があつても実行力がないために結局は宝の持ち腐れとならざるをえなかつた。しかるに此處数年来実権を持つ丹那様になるべき名君子が陸続として社会に出で多方面に亘つて大躍をしています。さてこそ名案と実行力が一体になつた今日会員相互の連絡機関紙ともいうべき昭葉会報が発刊された事

は、全く時宜を得た痛快事と云わざるを得ない。名案と実行力を此の昭葉会報で固く結びつけて、母校隆盛のために、又お互の発展向上のために進みたいと思ひます。

(大三卒)

昭葉会に望む

牛山 邦明

昭葉会報の発刊に際し、原稿の依頼を受けたのですが、今春学校を終え入会したばかりであり、この昭葉会が如何なる使命と、理想のもとに運営されているか、未だ知らぬ状態であり、何々を記してよいのか戸迷つてゐる有様です。此處に愚文ながらも新人会員として自分の昭葉会に対する希望を若干記し、発刊に際しての挨拶に致したく思います。

我々が若き希望に胸躍らせ、母校昭葉大に入学したのは四年前の二十七年の春でした。当時は、戰災の傷も生々しく

これが、我々が四年間学ぶべき大学かと思つた時は、心の痛手は余りにも大きくなり、今迄の理想はともすればかきみだされてしまう。しかし、この間免に角、悪条件と斗い、卒業の日を迎える今新入会員として此處にベンを走らせるのも感無量のものがあります。しかし我々が

先輩方に御願い

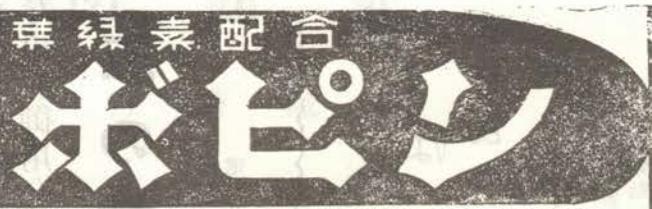
青木 智史郎

戦前かつばつな御先輩方の活動をしておりましたが、その事業成績或いは内容については会員外である為かいたずか知りませんが、兎に角、母校にいながらもそれを知る余地はありませんでした。他分我々が二年生の頃と思いますが、会員名簿の発行に伴い、その他の事については何に一つ知らない有様でした。

今度この会報発刊に際し、編集会議に出席し、今迄の昭葉会の事業につき聞い

てみても、それが極めて消極的なものであつた事を知りました。会員が全國に直結する為、運営自身困難の上にも困難を極める事は解りますが、会員外とは申せ、本家本元の母校に在学する学生に果らその活動が目にみえぬ有様では、残念ながら今迄は、眠りの状態にあつたと申します。決して役員のみが悪いとは申しません。会員各自の自覚と適正な運営方針を切に願つて止みません。まだまだ記したい事も数多くありますが、原稿にも制限がありますので、又の機会に譲り、最後に会報発刊の機運にまで努力なされた諸先輩に感謝の意を表すと共に発刊を祝福致し、これを機会により充実した会報が次々に発刊されこれが我々薬剤師としての伴侶ともなり、又、会員相互の密な連絡機関ともなる事を切に願念して止まぬ次第です。

(大四卒)



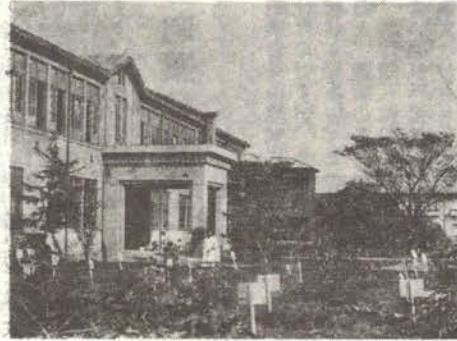
本館 東京都港区芝愛宕町2-10 東海貿易株式会社 旧姓麻生 松田芳子

守つております、私達は実在的世界から桃源郷としてぼく離れている学園の中で現実の社会を割出す事は、夢想の如

きもので根源的に現実化出来ぬ恩幕に縛
ちいることは、明らかであります、決
して私達空々漠々の瞑想的世界に陥入す
る事はなく、将来への洞察や企図性を求
めて走ります。それ故に社会に対する震
聴的な不安に襲はれていたのが私達の姿
です。この懇親会に御先輩方に渴望する事
は、私達に對して兄弟愛と御指導御支援
を下され私達の苦惱のさけびをお聽きく
だされる事を切に御願い致しますと共に
に、在学生との親睦を計る意味に於きま
して年一回の在学生を混じえた懇親会を御
思慮ください。(本学三年)



続
昭葉のあゆみ



高木正年先生の御力添で理事長に杉山義雄、理事に高木正年、中村繼男、杉野太郎の諸先生方に依つて財團が組織され昭和六年日本女子薬学校と合併され米倉校長就任、次ぐ七年高木先生の御尽力により黒川に校舎設立、用地三千坪を借出し、新校舎及宿舎建設の運びとなりました。同年五月昭和女子薬學専門学校昇格期成会(杉野校長始め職員、卒業生及び父兄)が結成されました。

前出身者本田良子、古原のぶ、野村ヨシ、西田満江、田中夏子の皆様在校代表と一致協力し良く之だけの事が出来たと思われる程、規律正しい行動と熱心さでした。

河井判事もよく理解してくだされ結局相手も一流建築屋であるし顔をたてて和解にとの事で全部先方の理事引退を条件に和解成立し裁判所より弁護士小林俊三、伊勢勝蔵、柴田武諸先生方が代行理事として派遣されました。

昭和二十年の戦災により校舎寄宿全部灰尽に帰し残つた物は実習室一棟及学校所有の約三千余坪の土地だけでした。文字通りいばらの道を辿つて来ましたが和やかな学園にしたい念願に苦しみも厭はず只一心難関を突破して來ました。

米倉校長死去により佐々木校長就任されましたが。校長を始めとし、理事及学生は新校舎落成に喜び校長及生徒が無断にて侵入したとの理由で戸田組（建築家）より、理事長を残す他の理事は退職させられ、佐々木校長は九月一日に退職され、山羽校長が就任しました。代金返済が出来る迄と云う事で入った理事の方々ですが、始めから杉野前校長を圧迫し学校に厚意を持つてくださる地主に対立を始めるようになつた。代金は差引かれ五万円の残金となつた時より俄に前学校関係者等が押されるので五万円返済をと申出理事引退を希望条件としたのですしかし言を左右に一遂に乗取り策を講じた事を発見、文部省に報告し善処置を依頼するも理解されず此の時も慶松先生に御力添願いましたが文部省の役人の方の理解は得られず致し方なく裁判になつたのです。（昭和十年頃）経済力は乏しかつたが正しいやり方の学校側が勝つかの力によつて学校を乗取つりの方が勝つかの争いです。利益事業ならいざ知らず教育事業を金銭で左右されたくはありませんので生命にかけても負けられぬと頑張りました。

足元に

紳士靴・婦人靴なら

秋和屋靴店

江戸の味!! 寿司の御用命は!!

玉の壽司

桜新町大通り
電話(41)一六八七番

生そば

之が自分個人の場合でしたらこのよう
な行動は出来ませんが何か大きな責任を
感じて居り且つ又多くの犠牲者を出して
いるばかりでなく諸先生方に御世話をな
つておりますだけに立派な学校に致さね
ばならぬと考えます。協力の偉大さは実
に精神的結合と存じます。

私は此の学校設立によつて正しい事
は必ず理解され協力は金銭に変え難い宝
であると信じて居ります。

高木先生が「食言恥天地」と書いてく
ださつて学生が皆で額を作つて飾つたの
ですが、星商業に居た時に紛失してしま
い誠に残念な事をしました。

現在の敷地に移つた当時は元軍部の衛
生材料廠倉庫ですかり荒れはて、こん
な處で勉強出来るのかと思ひましたが、
丸焼になつて如何ともする事が出来ず、
学生の皆様もよく不自由を忍び復興に協
力してくださいました事を感謝致して居
ります。移転して間もなく山羽校舎に代
つて鈴木校長が就任され、この時小林俊
三先生は最高裁判所に就任され伊勢理事
長、柴田理事が中心に校長諸先生、卒業
生が一体となり難事業の新制大学昇格を
成し遂げ、殊に広大な土地を得た事は将
来性を約束されると思われ誠に喜びに堪
えません。然し経済的には一番苦難な時
代でした。昭和二十四年十月二十五日鈴
木秀幹学長退職され、翌二十五年一月衣
笠学長就任し、男女共学に改められ、財
團、学校、職員一丸となり薬学旺盛の時
代とが重なつて、発展の一路を辿り現在
に至つたのです。其後二十八年十二月卅
一日伊勢理事長が死去されたので、柴田
武理事が理事長に就任しました。

こゝに於いて柴田理事長が中心になり
財団、理事、教授、卒業生代表父兄代表
十九名の建築委員が組織され本館設立の

運びとなりました。待望の新校舎が完成

され四月十五日落成式が挙行されました
卒業生の方も在校生方も喜んで頂ける
事と存じます。余りに波乱曲折にて、限
られた紙数では書き尽す事は困難です。
故慶松勝左衛門先生には創立当时より
出来上ります迄非常に御迷惑をお掛け
し、蔭になり日向になつて御指導ください
ました。又乙卯研究所長近藤平三郎先生
にも種々御世話になりました。当時の
政治家高木正年、永井柳太郎、中村継
男、安達謙藏（以上他界）現國務大臣大
麻唯男の諸先生に創立に當つて種々御援
助御指導を賜り誠に有難く感謝申し上げ
て居ります。何等御恩返しも出来ずに居
りましたが学校を立派にする事を御恩返
しと存じて居ります。当時の関係の父兄
の皆様及び卒業生の方々には財團関係者
と共にみなみみならぬ御苦労をされただ
けに本館完成には一入の喜びを頂ける事
と存じます。

卒業生在校生の方々も何卒御協力くだ
さいまして本学を成長させて頂き度う御
座います。因に杉野先生死去の後、當時よりの先
生である工藤先生が理事として唯一一人残
つて居られます。（桑原本学園理事）

◆原稿募集◆

- 自由原稿
- 卒業生近況便り
- 住所勤務先変更

〆切十月末日
ふるつて御投稿下さい

這入り易い 買い易い 新しい感覚を持つ

薬局店舗設計と施工

御一報、都内は参上 地方も出張御相談に応じます

株式会社 明建社

取締役社長 建築士 杉村勝藏

本社 東京都港区麻布東町13番地
TEL 三田 (45) 8077番

設計事務所 東京都新宿区舟町12番地
TEL 四谷 (35) 3391番

發刊祝す

工ビス薬局

東京都下青梅市青梅七二
薬二高橋タミ

世田谷区赤堤町一ノ一二〇五
堀一渡部ひろえ

サカイ薬局

墨田区寺島町六ノ六
堀二飯田サナエ

ユタカ薬局

世田谷区世田谷一丁目三八三ノ六
専一影山とよ

衛生堂薬局

墨田区東駒形二ノ四
専二伊東瑞枝子

北沢薬局

世田谷区北沢三ノ一〇七二

専一田中リン

昭和薬局

昭和薬大前通り

専五八木節子

人生堂薬局

北区東十条四ノ一
専六鈴木泰子

中野医院

川崎市東門前三ノ二六
専六中野雪子

丸豊堂薬局

昭和薬大前通り

専六永井清恵

一子薬局

世田谷区池尻町一八八
専一大日向まさ

大日向薬局

大田区東二浦田三ノ三

昭一新海うつの

昭 藥 会 報 の

<p>ミツワ薬局</p> <p>世田谷区北沢四ノ三九八 専九 和田 千枝</p>	<p>和田薬局</p> <p>世田谷区下代田一七一 専九 和田 せつ</p>	<p>佐々木薬局</p> <p>世田谷区九下馬町三ノ二〇 専七 佐々木 富美子</p>	<p>新生堂薬局</p> <p>世田谷区松原町二ノ六四七 専五 花岡 ふみ子</p>
<p>足立区梅田町一七四〇 菜二 熊沢 秀子</p>	<p>墨田区江東橋三ノ五 専八 近藤 みつ</p>	<p>近藤薬局</p>	<p>山田薬局</p> <p>世田谷区下馬町一ノ五五 専八 山田 みつ</p>
<p>足立区梅田町一七四〇 菜二 熊沢 秀子</p> <p>東京都品川区西大崎一ノ二二 電話 大崎(49) 四四一三</p> <p>島田 明紀 久 青柳 正則</p>	<p>医薬品(局方・新薬新製剤) 工業薬品・衛生材料 星製薬KK前(国鉄五反田駅 下車)</p> <p>サクラ薬局</p> <p>薬剤師 島田 正則</p>	<p>株式会社 森田薬局</p> <p>本店 東京都江戸川区長島町 支店 千葉県浦安町</p>	<p>ひまわり薬局</p> <p>世田谷区大子堂町四三 専一八 斎藤 俊子</p>
<p>島田 明紀 久 青柳 正則</p> <p>室賀 順子</p> <p>世田谷区代田町一ノ三八七</p>	<p>十五年会の皆様御機嫌如何ですか。</p> <p>世田谷区松原町三の九八〇 専九 穴澤 どし</p>	<p>穴澤薬局</p>	<p>有限会社 須藤薬局</p> <p>千葉県印旛八街町 八街駅前通り 代表者 須藤 忠雄 専二〇 須藤 京子</p>

昭葉会行事報告

第一回総会 昭和二十七年十一月二十一日
昭葉会発足 役員選出

大学第一回卒業生 欲迎会二十八年三月二十日

大学第二回卒業生歓迎会 昭和二十九年三月二十四日
昭葉会賞 加富亮子、伊藤源三

大学第三回卒業生歓迎会 昭和三十一年三月二十三日
昭葉会賞 崎谷陽子、永井育三

第二回総会 昭和三十年十一月二十七日
出席者少數の為議事を進める
事が出来なかつた。

大学第四回卒業生歓迎会 昭和三十一年三月二十三日
昭葉会賞 向後悦子、三浦正勝
伸びて、伸びていた總会（役員改選に付いて）を十一月二十六日の本学創立記念日の頃に開き度いと思ひます。どうぞ御出席下さいます様仰願いたします。

昭葉会收支報告 昭和三十一年七月末
収入の部 四三、九七六
葉友会よりの繰越し分 二四八、〇七〇
会費（名簿代を含む） 一四四、〇〇〇
広告料 利子 三三九、三三四
合計 田むら子（旧中村） 成田八重子
諸会々合費 六七〇、二〇〇

物品費 二二、三一四
人件費 一八、〇〇〇

通信費 三八、七六三
冠婚葬祭費 一八、三七五

印刷費 一三八、三三〇
雑費 七、一一二
合計 三〇九、九〇四
差引残高 二九、四八六

尚会費未納の方は御願い致します。
一ヶ年毎に三百円・二十八年以後の卒業
生、入会費共に一千円（会則参照）

五十嵐シゲノ 楠崎晋子
水野日出子 石崎清子 石井安
山内英子 波久井愛子 旧水野
菊地ツエ 山本美代子（旧高橋）
山下優子 星野京子（旧門司）
三宅節子 大井手れい子（旧橋本）
第一回 中島あや子（旧須藤）
第二回 本間サチ 飯田さなへ 島崎貞
子 佐藤ひさを 永井みさ子
加藤安子（旧木村）
昭和女子薬学校 第一回 泉喜代子 堂寺ふじ 本多靖子
（旧杉野） 藤田房子（旧山下）
赤堀綾子 第二回 原せつ 富田寿美子 井上深雪
坂上とし（旧吉野） 坂口ゆきゑ
山岸雪子（旧渡辺）
川辺愛子 第三回
木村アサ 中西チヨ子 児玉房江
遠田ミユキ 山下和子（旧飯山）
斉藤緑子（岸） 五味勝子
花瀬エレナ（旧広沢） 沖津桃子
奥沢昌子 北川てつ
多々良ゆき 田中良子（旧清水）
藤野みづ 村上うた子 高橋い
せ 福森メリ
成田八重子 二本柳しげ江 内
田むら子（旧中村） 一和多恵

美子（旧平井） 村田礼子
及川美枝子（旧小泉） 佐藤久美
子 新保幸子 佐藤みつ江 佐
藤よし子 小内山和子（旧中村）
西谷敏子 小杉姫子 石渡貞子 金沢千枝
子 水野克子 佐藤美登利 渡

第一回 第二回 第三回 第四回
五十嵐シゲノ 楠崎晋子
水野日出子 石崎清子 石井安
山内英子 波久井愛子 旧水野
菊地ツエ 山本美代子（旧高橋）
山下優子 星野京子（旧門司）
三宅節子 大井手れい子（旧橋本）
第一回 中島あや子（旧須藤）
第二回 本間サチ 飯田さなへ 島崎貞
子 佐藤ひさを 永井みさ子
加藤安子（旧木村）
昭和女子薬学校 第一回 泉喜代子 堂寺ふじ 本多靖子
（旧杉野） 藤田房子（旧山下）
赤堀綾子 第二回 原せつ 富田寿美子 井上深雪
坂上とし（旧吉野） 坂口ゆきゑ
山岸雪子（旧渡辺）
川辺愛子 第三回
木村アサ 中西チヨ子 児玉房江
遠田ミユキ 山下和子（旧飯山）
斉藤緑子（岸） 五味勝子
花瀬エレナ（旧広沢） 沖津桃子
奥沢昌子 北川てつ
多々良ゆき 田中良子（旧清水）
藤野みづ 村上うた子 高橋い
せ 福森メリ
成田八重子 二本柳しげ江 内
田むら子（旧中村） 一和多恵

ました。併し新起一軒、母校も内外共に
発展を致しております。昨今、同窓会報も
遅まきながら愈々皆様方の御努力により
発行の運びとなりました。それをケイキ
として昭葉会も実質共に立派に生長して
行きたいと思つております。卒業生の皆
様方どうぞよろしくお願ひ致します。何
年か、何十年か昔蒔かれた種子が風雨等
の悪天候にも負けずに今こゝに美しい花
々を自然の野原に咲かせている感じが致
します。

なお昭葉会総会を開催する予定です多
数の御参加をお待ち致しております。終
りに本会報の題字は桑原静江様のお骨折
りで近藤平三郎先生に特に御揮毫をいた
だく事が出来ました。創刊号は何かと行
き届きませんで皆様方に御迷惑をおかけ
した事を深くおわび致します。特に編集
に際しては本学荻原教授に、広告に付て
は特に松田芳様に、又発送準備に関して
は高橋尚美様に厚くお礼申し上げます。

数の御参加をお待ち致しております。終
りに本会報の題字は桑原静江様のお骨折
りで近藤平三郎先生に特に御揮毫をいた
だく事が出来ました。創刊号は何かと行
き届きませんで皆様方に御迷惑をおかけ
した事を深くおわび致します。特に編集
に際しては本学荻原教授に、広告に付て
は特に松田芳様に、又発送準備に関して
は高橋尚美様に厚くお礼申し上げます。

編集委員

松井、中津井、長谷川、田家、対馬、
田中（靖）向後、石井、伊藤、高木、
藤本、宮沢、山、吉村、

編集委員

松井、中津井、長谷川、田家、対馬、
田中（靖）向後、石井、伊藤、高木、
藤本、宮沢、山、吉村、

昭葉会收支報告

昭和三十一年七月末

第一回 第二回 第三回 第四回
昭葉会賞 向後悦子 三浦正勝
伸びて、伸びていた總会（役員改選に付いて）を十一月二十六日の本学創立記念日の頃に開き度いと思ひます。どうぞ御出席下さいます様仰願いたします。

編集後記

昭和三十一年八月一日印刷
昭和三十一年八月一五日発行 非売品

責任者 影山とよ

印刷所 古河印刷所

発行所 昭和薬科大学会内
世田谷区弦巻町三丁目

毎年の事ですが今年も東京は猛烈な炎暑
で白一色に色どられております。さて今
年は、と誰もがお正月早々に一年のプラ
ンを作つてみては、アーモう夏かと深い
歎息をなさる方々が多いのではないでせ
うか。御多分にもれづ私達の母校の同
会である昭葉会も、この様な連続であつ
た事は残念ながら誰もが認める所であり

革新なる設計、堅牢、優美な製作

一般向洋家具、陳列ケース、各種戸棚
薬品戸棚、食器棚、椅子類

註文品専門メーカーを

何卒御利用の程願います

御一報下されば參上致します

七十有余年の伝統と技術を誇る

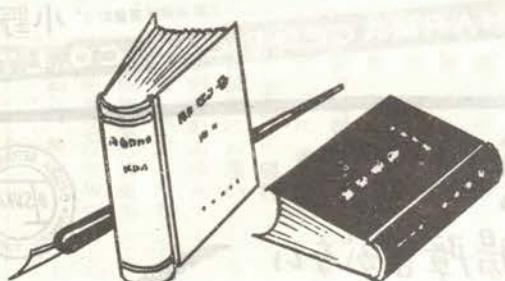
有限会社 熊田木工所

杉並區高円寺2-119

電話中野(38)1657番

教科書、参考書、専門書

文房具、パン牛乳、白衣



卒業生の皆様

御機嫌

いかがですか

伝統と信用ある弊店へ何卒御用命の程を!

学内賣店 紅梅堂

本店 東京都世田谷区下馬町3-28

東京学芸大学正門前 TEL(42)2094

自律神経安定剤

クロレラ・オカイン

フランスローン・ブーラン社との独占技術提携品

ウインタミン



SHIONOGI

糖衣錠 (12.5mg) 100錠 1000錠 粗神科用 (50mg) 200錠
筋注用 (0.5%) 5cc 5管 2cc 10管 静注用 (2.5%) 2cc 10管

(何れも50管入新発売)

本剤はフランス ローン・ブーラン社で研究合成された新化合物で、強力な自律神経安定・中枢神経抑制作用をもち、強化麻酔・薬物冬眠を始め種々の原因による恶心・嘔吐・夜尿症・吃逆鎮痛・催眠薬の増強作用、諸種の痙攣重性感染症に費用され、更に精神科領域に於ては、躁病、鬱病、精神分裂症精神神経症に著効を示し世界の医学界で注目を浴びています。(文献送呈)

大阪市東区道修町

塩野義製薬株式会社

小野薬品の新薬紹介

ONOCAINE

コカイン無用化す

鎮痛・止痒
新・局所麻酔剤



非麻薬

オノカイン

◆◆◆◆◆
東京大阪京都神名
大・大・大・大・大
耳鼻喉科皮膚科眼外
鼻咽頭科泌尿科その他
文献送呈
科科科科科科科科

★ 麻酔力はコカインの1000倍
★ 価格はコカインの $\frac{1}{3} \sim \frac{1}{25}$
十倍散 液
(包装) ゼリー(尿道麻酔) 軟膏(止痒)

ONO PHARMACEUTICAL CO., LTD. 大阪市東区道修町2 小野薬品

貧血の治療に

服み易くて胃腸障害がない

グルコン酸二価の鉄塩である本剤は、水に可溶性で鉄剤に固有の収斂性刺戟性が少く服用容易で、胃及び腸の全域で有効に吸収され、経口投与時の血清鉄への移行も還元鉄の倍量に達し、副作用についても何等顧慮することなく連続使用出来るので各方面で御好評をいたしております

【用法・用量】 1回 0.3 瓦缶一日3~4回食前【包装】 100g
又は食後に水又は湯にて内服 500g

製造発売元 大塚製薬工場 東京都港南区田町8ノ1
大阪、福岡、札幌、名古屋、鳴門



グルコンF